

# 見本

## 遺言書

遺言者〇〇〇〇は、この遺言書により、次のとおり遺言する。

すべて遺言者が自書する必要があります。

### 第1条

遺言者は遺言者の所有する下記の不動産を遺言者の妻〇〇〇〇（昭和〇〇年〇月〇〇日生、以下「妻〇〇」という）に相続させる。

#### 記

- |        |      |                          |
|--------|------|--------------------------|
| (1) 土地 | 所在   | 〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目             |
|        | 地番   | 〇〇番〇                     |
|        | 地目   | 宅地                       |
|        | 地積   | 〇〇. 〇〇㎡                  |
| (2) 建物 | 所在   | 〇〇市〇〇区〇〇町〇丁目〇〇番〇         |
|        | 家屋番号 | 〇〇番〇                     |
|        | 種類   | 居宅                       |
|        | 構造   | 木造瓦葺2階建                  |
|        | 床面積  | 1階 〇〇. 〇〇㎡<br>2階 〇〇. 〇〇㎡ |

不動産の表示は登記事項証明書のとおりに正確に記載します。

預貯金は口座番号などで特定します。

### 第2条

遺言者は遺言者の長男〇〇〇〇（昭和〇〇年〇月〇〇日生、以下「長男〇〇」という）に、下記の預貯金を相続させる。

- |            |       |      |      |               |    |
|------------|-------|------|------|---------------|----|
| (1) 春夏銀行   | 本店    | 普通預金 | 口座番号 | 1 2 3 4 5 6 7 | 一式 |
| (2) 秋冬信用金庫 | 神楽坂支店 | 定期預金 | 口座番号 | 9 8 7 6 5 4 3 | 一式 |

### 第3条

妻〇〇が遺言者より先、または同時に死亡したときは、第1条の財産は長男〇〇及び長女〇〇に各2分の1の割合で相続させる。

遺言執行者を指定する場合は記載します。

### 第4条

遺言者はこの遺言の遺言執行者に下記のことを指定し、遺言執行者に対し、遺言者名義の預貯金の名義変更、払戻、解約など、この遺言の執行に必要な一切の権限を授与する。遺言執行者はその権限を税理士、司法書士など第三者に委任することができる。

遺言執行者 東京都新宿区神楽坂五丁目23番地 神楽坂K Sビル3F  
株式会社遺言執行社 代表取締役 庄田和樹

遺言のできる事項以外のことがあれば記載します。遺言者の思いなどが記載できます。

#### (付言事項)

病気の私と共に最期まで時間を過ごしてくれた妻と子供たちに本当に感謝しています。財産は多くはないですが、それぞれに少しずつ分けました。この遺言書の内容で誰一人もめないことを望んでいます。

以上

平成〇〇年〇月〇〇日

日付・氏名を自書します。押印は実印でなくてもよいですが、シャチハタは不可です。押印がないものは無効です。

〇〇市〇〇区〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号  
遺言者 〇〇〇〇 印